

プリザーフロマイクロシャント内腔へのステント挿入の有無による治療成績の比較

1. 研究の対象

2023年6月1日から2023年12月31日までに当院で、緑内障に対するプリザーフロマイクロシャント手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

◆ 研究の目的

緑内障に対するプリザーフロマイクロシャント手術の術後低眼圧の発症予防を目的として術中にプリザーフロマイクロシャントの内腔にナイロン糸を挿入することの有効性、安全性を検討するために、ステント挿入群と未挿入群での臨床成績を比較することを目的とします。プリザーフロマイクロシャント手術は低侵襲な緑内障手術ですが術後低眼圧の発症が稀ではなく、ステント挿入によって術後低眼圧が予防できることが分かれば、より低侵襲な緑内障手術としてプリザーフロマイクロシャント手術が広く普及し、緑内障患者が安全に手術を受けることが可能になると考えます。

◆ 研究の方法

カルテ記録から、プリザーフロマイクロシャント手術の術前の眼圧・緑内障点眼スコア、術後の視力・眼圧・緑内障点眼スコア、患者背景、術後合併症、術後処置、累積生存率を調査し、検討します。

研究期間 倫理委員会承認日～2025年6月4日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢・性別・病歴・治療歴・眼科検査結果・カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部附属病院眼科

電話番号：088-880-2638

研究責任者：三浦 悠作

研究代表者：高知大学医学部眼科学講座 三浦 悠作